

Press Release

2014 年 10 月 27 日

株式会社アマダ 旋盤事業譲受けについて

DMG 森精機株式会社(以下、当社)は、株式会社アマダ(以下、アマダ)の 100%子会社である株式会社アマダマシンツールの一部である旋盤事業について、2015 年 4 月 1 日に譲受け致します。

アマダの旋盤事業は、1937 年に鷺野興業株式会社(1960 年にワシノ機械株式会社に社名変更)が旋盤の製造販売事業を創業したことに始まり、1978 年にアマダとの業務提携によりアマダグループの旋盤事業となりました。現在は、株式会社アマダマシンツールの工作機械事業の旋盤部門として事業展開しております。

旧ワシノの旋盤事業は、超高精度小型旋盤を中心に自動車部品、光学業界向けに汎用製品のみならず特殊機対応にも積極的に取り組み、お客様ニーズに対応するビジネスを推し進め、ワシノブランドを確立しております。現在は、国内中心の事業となっておりますが、ワシノの技術・品質・ブランドは海外においても充分通用するものと確信しており、当社の強固なグローバル販売、エンジニアリング、サービス体制網などの経営資源を活用することで当該事業の価値を大きく向上させることができると考えております。

当社は、工作機械事業に特化し、グローバル規模でお客様の要望に応え得る広範な製品群を擁しておりますが、当該事業を譲り受けることでさらに製品の品揃えが充実できるものと考えております。今後、DMG 森精機ワシノ株式会社を設立し、小型旋盤事業の専門会社としてワシノブランドを継承して参ります。小型旋盤は、当社の奈良事業所での生産を計画しておりますが、現有設備で対応可能であり資産効率の向上を図ります。また、小型旋盤の開発、生産、販売、エンジニアリング、サービスでの優秀な人員を 100 人強採用し、お客様のより一層の満足向上に努めて参ります。